

タイ・サイアム大学

キャリア研修・留学報告書

学部学科・研究科専攻	国際学部 国際学科		留学時学年	2年
留 学 先	国	タイ	大 学 / 機 関	サイアム大学
期 間	2025年2月2日 ~ 2025年2月21日			
	短期		計3週間	

1] 参加した語学コースの時間数/科目名（受講科目・複数可）

・授業時間数：“Hospitality Industry Program” 1コマ約90分×17コマ（オリエンテーション、プレゼン発表等を含む）と、6コマのグループワークの時間、サイアム大学の学生との交流イベント2コマ、フィールドワークの計26コマ

・科 目 名：Orientation, Introduction to Thailand, Concept of Tourism Industry, Concept of Hotel Industry, English in Hotel, Introduction to Tourist Places in Thailand, Thai Food Culture, Thai Cooking, Herbal Medicines in Thailand, Table Manners, Fruit Carving, JFC Event, Field Trip, Field Work, Thai Dance, Thai Studies Thai Massage, English for Tour Gu

時 間	月	火	水	木	金	土	日
9時～16時半	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 授業内容について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

全員日本人で16人（他大学から来た2名を含む）

担当の先生：サイアム大学の日本の先生とタイ人の先生

授業方法：パワーポイントを見ながら先生の説明を聞いて板書するような
形時折グループワークもありました

・授業は全部英語なのでもし英語が苦手な方がいたら難易度が高いと感じる方もいるかもしれませんが、意外と講義形式（先生がパワーポイントを使って授業をすること）の授業は少なく、実践スタイル（タイマッサージやタイダンスなど）もあるので楽しく授業を受けることができると思います。

・私は英語が得意というわけではないので、授業中にすべてを理解することができなくて、放課後スライドを翻訳して復習していました。

タイ・サイアム大学 キャリア研修・留学報告書

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

- ・サイアム大学の課題で「日本人向けの観光ツアーを作る」というものがあったので、自分たちでバンコクの名所やご飯屋さんを探して実際に訪れ、スライドと動画を作って発表しました。
- ・余暇は、主にサイアム大学の学生たちと遊びに行ったりご飯に食べに行ったりしました。平日はカラオケや大学近くのナイトマーケットに行ってみんなでご飯を食べたりして、休日はバンコク市内に遊びに連れて行ってくれて、バンコクの有名なお寺やカフェ、ショッピングモールなどに行きました。おそろいのキーホルダーを買ったり、タイ式プリクラみたいなものを撮ったりして素敵な思い出を作れました。
- ・最後の一週間は大学からは少し離れたホテルでの研修でしたが、バンコクの中心地により近い場所だったので、最初の二週間より気軽にお出かけしていました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。（図書館、学生会館、スポーツ施設等）

サイアム大学では食堂をよく使っていました。
タイ料理を1食 100 バーツ（留学当時の日本円で言うと 400 円ちょっと）いかにないぐらいで食べられるのでコンビニで買うよりお得だと感じました。辛いものが苦手な人でもチャーハンや麺系など辛いものもあるので好きなものを食べられると思います。朝から営業していたりするので少し早めに大学に行き、ご飯を食べたりティーを飲んだりして授業の準備をしていました。大学内にはケンタッキーやローソン、ちょっとしたカフェなどもあるのでタイ料理以外にも様々な食事を楽しむことができます。また、バンコクの景色を一望できる屋上にも行くことができるので、もし時間があれば行ってみてください！

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

[1] 部屋：1 部屋 2 人で使用

様子：3週間を通して共通するのは、寝る以外にはほとんど使わなかったという点です。サイアム大学付近のホテル

・ベッド、冷蔵庫、シャワー、机と椅子、テレビぐらいしかなかったです。ドライヤーは海外対応かどうか確認して、変圧器を必ず持参した方がよくて、Wi-Fi もかなり弱いので対策しておいた方がいいと思います。洗濯機は1回50バーツなので3人ぐらい一緒に回してました。

ご飯は近くのコンビニやショッピングモールで済ましていました。最後の1週間のホテルたち

・基本的に生活するための備品はすべて揃っていたので心配することはないです。日本のホテル生活と似たようなイメージです。ご飯はホテル内のバイキングでした。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

タイ・サイアム大学 キャリア研修・留学報告書

- **楽しかったこと：**

2点あり、1点目はサイアム大学の子たちと交流できたことです。日本語を勉強している学科の子たちという事だったので主に日本語で会話をしていました。すごくフレンドリーで人懐っこくて毎日のように遊んでいました。とっても濃い時間を過ごせたからこそ、最終日お別れするのが寂しくて日本人もそうですし、サイアムの子たちも涙を流していました。2点目はタイで働く日本人の方々の話を聞いたことです。タイで活躍して楽しそうに自分の仕事のお話をしてくれた皆さんにかなり大きな刺激を受け、自分も頑張ろうと背中を押されました。普通の生活をしていたら絶対に会えることがない方々なので私の人生においてかなり貴重な経験になりました。

- **苦労したこと：**

苦労したことは、体調管理と衛生関係です。

日本との気温差が大きかったり、PM2.5の影響で空気が悪かったりしたのでマスクをするなど対策をしていました。

衛生関係でいうと、屋台が多く、美味しそうなものも沢山あるのですが、食材に虫が止まっている、炎天下の中ずっと外に出してある食材があるなどして食中毒の危険性が高いなと感じました。（実際に食中毒になっている人もいました。）特に屋台にある生ものはたとえ火が通っていても食べないようにしました。また、水回りはトイレトーパーを流せないところが多いので苦労しました。

遊びではなく、留学としてタイに来ているので体調を崩したらプログラムに参加できなくなるのでかなり気を遣いました。

[7]留学の成果について教えてください

- 1) **語学力の向上：**

正直、語学力の大幅な向上は見込めないと思います。

簡単なタイ語を覚えたり、サイアム大学の学生との会話において日本語がうまく伝わらなかった時に補助的な英語を少し話したりするぐらいだったので語学力というより、コミュニケーション能力の方が向上したなと感じました。

どちらかと言えば日本語をいかにかみ砕いてわかりやすく伝えられるかを考えていました。

- 2) **専門知識の向上：**

サイアム大学での授業では、タイのホテル産業や観光業について学びました。タイダンスやタイマッサージの実践もあり、実際にタイマッサージに使う薬草を包む道具を作るなどして、タイについて楽しく学ぶことができたと思います。

- 3) **自己成長など**

特にキャリア講義では、さまざまな業界の話を聞き、かなり大きな衝撃を受けました。自分が知らなかった仕事の裏側などを知ることができ、心に強く刺さりました。話を聞いていく中でこれまでの考え方と大きく変わり、何をやりたいのか、ど

タイ・サイアム大学

キャリア研修・留学報告書

んな仕事に興味があるのかが少しずつ見えてきたと思います。この貴重な経験は、大げさな表現だと感じる人もいるかもしれませんが、不透明だった自分の今後の人生において分岐点になるなと感じるほど私自身を奮い立たせてくれるような興味深く熱い内容でした。たくさんの経験を通し、迷っていたものが何となくクリアになり自分自身の軸を見つけることができた。これこそが一番の成長だと考えます。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

迷っているなら飛び込め

くさい言葉かもしれませんがこの一言に尽きます。この値段で現地の子たちとの交流、海外で働く企業の方々のお話を聞ける機会なんてないので行く価値しかないと思います。海外留学はハードルが高いかもと感じる方でも、サービス・ホスピタリティ研修という事もあり、就活につなげられるようなお話も聞けるので学年、学科問わず行くべきです。人生において絶対に忘れられない貴重な経験ができるので迷っている方がいたら勇気を出して参加してみることをおすすめします！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額（当時の日本円）
渡航費（旅行会社に支払った経費）	30万
授業料以外の諸経費（教材費・課外活動・保険料等）	3万
私生活における諸経費（食費・交通費・洗濯費等）	約3,4万
現地からの奨学金がある場合	JASSO 奨学金 9万
お土産代や個人的な買い物	6万
その他（ ）	
留学に関する費用の総額	43万

海外派遣留学生

タイ・サイアム大学 キャリア研修・留学報告書



海外派遣留学生

タイ・サイアム大学

キャリア研修・留学報告書



